

鎌ケ谷市公共施設等総合管理計画（案）策定のパブリックコメント実施に伴う意見及び市の考え方一覧表

番号	区分	計画（案）該当箇所	意見等概要	市の考え方 (対応内容、計画案の修正等)	計画（案） 修正の有無
1	パブリックコメント	* P 2 * 第 1 章 * 1.背景と目的	本市の将来における人口推計（人口減少・少子高齢化）から、年齢階級別人口は今後変化していく。また中長期的な財政状況（税収の減少・社会保障費の増加）等を考慮しながらもH58年度までの計画であるため持続可能な公共施設の運営を行い、市の「都市像」の実現を目指すことを求める。	本計画は、総務省より示された指針に基づき、公共施設等（公共建築物及びインフラ施設）について、長期的な視点を持って総合的かつ計画的な管理の基本方針を示すものであり、ご意見の通り人口減少や少子高齢化、税収の減少・社会保障費の増加等を踏まえて策定しております。 また、本計画P3に記載のとおり今後は個別計画を策定いたしますが、いただいたご意見を参考にさせていただきます。	無
2	パブリックコメント	* P 2 * 第 1 章 * 2.計画の位置付け * P 4 1 * 第 4 章 * 2.計画管理のスケジュール・推進体制	鎌ケ谷市総合基本計画～かまがやレインボープラン21～との整合性を各所管課が策定する個別計画の策定から、全庁的に横断的会議を設けることに期待する。	本計画P41に記載のとおり、本計画の管理において、企画・財政・財産管理部門、施設管理部門、営繕部門が中心となり、全庁的な協力・連携の推進体制を構築します。 また、今後、個別計画の策定においても、ご意見のとおり取り組んでまいります。	無
3	パブリックコメント	* P 4 * 第 1 章 * 4.計画期間 * P 2 9 * 第 3 章 * 1.現状や課題に関する基本認識	計画期間中に十年毎のローリングによる全庁的見直しがある。現状の問題（道路などの都市基盤整備、市道の安全対策、交差点改良事業、バリアフリー化等）も急務とし、行政職員と市民ニーズを合わせる場（協議会等）も欲しい。	本計画は、総務省より示された指針に基づき、公共施設等（公共建築物及びインフラ施設）について、長期的な視点を持って総合的かつ計画的な管理の基本方針を示すものです。 ご意見につきましては、今後、策定する施設の個別施設の計画において参考にさせていただきます。	無
4	パブリックコメント	* P 3 3 * 第 4 章 * 1.今後の取組	公共施設の問題（老朽化等）の解決に向けて、点検整備等の拡充を求める。	ご意見にありました「点検整備」につきましては、現在も各施設ごとに実施しておりますが、引き続き予防の観点から本計画P33に記載いたしました。 今後も日常的な巡回目視や市民の皆様からの通報等により把握した不具合に速やかに対応し安全が確保できるよう取り組みます。	無